

4 社会人権教育

(1) 社会人権教育研究協議会

地域ぐるみの人権教育の推進を図るために、広く社会教育関係者を対象に開催し、地域の実態に即した社会人権教育推進上の諸問題について研究協議した。

ア 期日・会場

- ・ 7月 3日(金) 小諸市文化センター
- ・ 7月 7日(火) 松本合同庁舎
- ・ 7月 9日(木) 伊那市生涯学習センター
- ・ 7月 10日(木) 長野県庁 長野合同庁舎
- ・ 10月 26日(月) 飯田合同庁舎

イ 参加対象者 市町村教育委員会事務局職員、公民館関係職員、社会教育関係団体代表者及び企業内人権教育関係担当者等

ウ 参加者 817人

(2) 社会人権教育リーダー研修会

人権教育の具体的な推進方法究明、地域住民とともに活動するリーダー(指導者)の資質の向上と、指導力の強化を目的として開催した。

ア 期日・会場

9月 14日(月) 県総合教育センター (中南信会場)

9月 17日(木) 千曲市更埴文化会館 (東北信会場)

イ 参加対象者 社会教育関係職員(社会教育主事、公民館長、公民館主事、社会教育指導員等)、社会教育団体関係者(P T A、女性団体、青年団体)、企業内人権教育関係者、隣保館関係者等

ウ 参加者 406人

エ 研修の目的 「長野県人権教育・啓発推進指針」や「人権教育指導の手引」をふまえ、様々な人権問題の解決を目指した地域ぐるみの人権教育を推進するため、教育・啓発活動の今日的な取り組み課題を明らかにしながら、地域住民とともに活動するリーダー(指導者)の資質向上を図る。

オ 講演 中南信会場 「長野県人権政策審議会答申にかかわって」
- 同和問題、外国人の人権、大学における男女共同参画社会の実現・ハラスメント防止の取組から -
金 早雪 さん(信州大学経済学部教授、長野県人権政策審議会委員)
東北信会場 「同和問題の伝え方」
- 報道の現場から -

カ 分科会 齋藤 賢治(N H K 報道局社会番組部ディレクター)
中南信会場 「同和問題」、「高齢者の人権」、「地域全体で取り組む人権教育」、「ハンセン病問題」、「ワークショップ」
東北信会場 「同和問題」(トークセッションと写真展)

(3) 社会人権教育リーダー養成講座

地域住民とともに、あらゆる人権問題の解決に向けた学習活動に取り組むリーダー（指導者）を育成する。

ア 期日・会場

地 区	実 施 日		
東信地区	7月27日	9月30日	
北信地区	6月3日	10月16日	1月14日
中信地区	6月9日	10月15日	11月25日
南信地区	2月27日		

上記（県下4会場で9回の講座）の他、社会人権教育研究協議会及び社会人権教育リーダー研修会に参加する。

イ 参加者 247人

ウ 講座内容 演習・講義・現地学習 等

(4) 人権教育促進事業等 （補助率 1/2）

人権教育講座等を開設、開催した市町村にその経費の一部を補助した。

教育事務所	市町村数	講 座 数		補助金額 (千円)
		人権教育講座	識字学級	
東 信	10	36	1	925
南 信	21	27	5	797
中 信	9	17	1	383
北 信	10	39	2	1,005
計	50	119	9	3,110

(5) 「人権つうしん」の発行

企業内人権教育の一層の推進を図るため、企業が発行している社内報に掲載できる人権教育啓発に関する記事を作成して、企業等に配布した。

ア 発行回数 年2回

イ 発行部数 各回 5,500部

(6) 「長野県地域人権ネット」

人権問題に取り組む個人や団体と県民や行政が相互に連携しながら、地域ぐるみの人権教育の推進を支援するため、取り組みの情報を県のホームページに掲載し、活動状況を情報交換した。

ア 登録状況 89団体・個人(22年3月末現在)

イ ホームページへの掲載